

原子力リスク研究センター（NRRC） 第27回 技術会議 議事録

1. 日 時：2019年9月6日（金）09：30～11：30
2. 場 所：電力中央研究所 大手町本部 役員大会議室
3. 出席者（順不同、敬称略）
 - 主査：横尾（NRRC）
 - 委員：勝海（北海道電力）、多田（金澤代理：東北電力）、
谷・村野（東京電力HD）、伊原・中川・浜田（中部電力）、
上野（北陸電力）、宮田・多田・吉原（関西電力）、
林（中国電力）、中川（渡辺代理：四国電力）、
疇津（橋本代理：九州電力）、山口（日本原電）、大柿（日本原燃）、
石倉（電源開発）、薄井（東芝）、
野上（今野代理：日立GE）、山岸（三菱重工）、渥美（電事連）、
多田（電工会）、倉田（原安進）、
高橋・岡本・白井・梅木・稲田・山本・朝岡（NRRC）

4. 議事概要

(1) 2020年度 NRRC 研究計画について

○NRRCより、「2020年度 研究計画案」について報告がなされた。

（主なコメント ◆外部委員、◇電中研委員）

- ◆エアロゾルに着目した研究は、海外ではほとんどなく、独自の着目で研究を進めているのか。
- ◇海外で知見のないエアロゾルの粒径成長に着目した独自の評価であり、特に粒径はエアロゾルの挙動に大きく影響する。
- ◆EPRIの内部溢水ガイドを、世界のデファクトスタンダードになっている点から、国内でも使っていくということか。
- ◇デファクトというか、先に作られていて実例が多いからということである。国内での使用にあたって、説明を拡充しなければいけないところがあったというところである。

(2) NRRCの活動状況について

○NRRCより、「RIDMプロセスの導入に向けたアクションプラン」、「ピアレビュー実施体制構築に関するワークショップ」「NRRC地震PRAプロジェクト」について報告がなされた。

以上